

令和4年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 1項 2目

第2章 人と自然が調和した安心して暮らせるまち(都市基盤・住環境)

基本施策2 住宅・住環境

施策3 適正な建築行政を推進します

【会計】一般会計

7款:土木費 1項:土木管理費 2目:建築管理費

事業	163	建築行政適正化推進事業
担当所属		建築指導課

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
3,454千円	3,454千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none">・台帳システムの導入(旧システムからのデータ移行を含む)・位置情報システム(システム改修+データ作成)の導入・指定道路システム更新作業(市道データ)・システム保守(指定道路システム)
事業の目的	<ul style="list-style-type: none">・既存建築物、道路情報の提供について窓口サービスの迅速化を図ります。最終的には調査者自身で検索することを目指します。・建築確認申請に関し、建物の電子情報のやりとりへの対応を図ります。・既存建築物の適正な維持管理や違反建築物対策を実施します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none">・既存建築物、道路情報の検索性の向上により窓口時間の短縮を図り窓口サービスの向上と業務の効率化を図ります。・建物情報の地図データ化により関係課との情報共有が図れます。また、既存建築物対策を効率的に実施することができます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
12 委託料		
システムサポート委託料	704千円	指定道路システムの市道データ更新及び保守委託料
システム改修委託料	2,750千円	位置情報システムの導入(システム改修+データ作成)委託料
計	3,454千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	令和4年度計画値
建築情報のデータベース化	80%
1件あたりの窓口対応時間の短縮	10分